

会 議 要 旨 書

会議名	第 21 期三鷹市立図書館協議会 第 8 回定例会
日 時	令和 4 年 6 月 16 日（木）午後 2 時
場 所	三鷹市立三鷹図書館（本館）第 1 集会室
出席委員 （10 人）	並木茂男 山下政一 小谷奈保子 松田秀穂 倉田清子 間部豊 大塚敦子 松本直樹 横山和男 梅林愛子（敬称略）
欠席委員 （2 人）	福島健明 土屋菜々（敬称略）
行政職員 （5 人）	三鷹市立三鷹図書館館長 大地好行 図書サービス係長 池上真理子 管理係長 榛澤孝 管理係主任 伊藤照美 管理係主事 岩崎祐美
会議の公開・ 非公開	公開
傍聴人数	0 人
<p>【議事】</p> <p>1 前回の協議内容の確認について 意見なし。 A 委員より PTA 連合会に回答文を送付したことについて報告</p> <p>2 行政報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大地館長 資料「図書館協議会行政実績・予定報告（5 月 19 日～6 月 16 日）」に基づき説明 ・A 委員 おはなし会の人数制限はどのようになっているか。 ・大地館長 各館おはなしの部屋の大きさに合わせて人数を設定し、事前申込で調整している。 ・A 委員 コロナ関係の方針はどうなっているか ・大地館長 市の新型コロナウイルス感染症対策については、感染症対策アドバイザーの指導を受けて行っている。 ・A 委員 今後も三鷹市の新型コロナウイルス感染症対策に関する方針と同じ方向性で事業を行ってほしい。 ・B 委員 6 月の行事で桜桃忌があり図書館で展示されている。太宰治文学サロンに多くの太宰関連資料があるが、サロンとの連携はどうなっているか。また、今年は森鷗外が没後 100 年にあたるが何か展示開催等の予定はあるか。 ・大地館長 太宰治文学サロンと資料の貸し出しをした実績はある。森鷗外については今後検討する。 ・大地館長 6 月議会で図書館に関する一般質問はなかったことを報告。概要版「三鷹市新都市再生ビジョン」の図書館部分について説明 <p>3 「三鷹市立図書館の基本的運営方針」の点検・評価について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・A 委員 資料「令和 3 年度三鷹市立図書館の基本的運営方針に基づく点検・評価」に対する意見書（案）について説明 	

- ・A 委員 今日いただいたご意見について前回分と併せて纏め、図書館に提出する。
- ・C 委員 貸出点数は増えているが、利用者登録数は減少している。本を多く借りる方と図書館から遠ざかった方に利用者が2分化しているのは、コロナの影響で一時的なものなのか。今後このような傾向は続くのか考えを伺いたい。
- ・大地館長 近年全国的に登録者数は減少傾向にあるという認識である。コロナの影響下ではこの傾向は変わらないと考えている。図書館としては、従来のサービスとアウトリーチサービスの2本立てで図書館の利用率をあげていかないとならない。従来滞在交流型という考え方もあるが、交流に発展させる仕組みだてはなかなか難しい。
- ・A 委員 日本の図書館ではなかなか事例はないが、ニューヨークの図書館では、朝のお茶会を実施するような取組もある。
- ・D 委員 貸出・リクエストは、自治体によって開始時期に差があるようだ。もっと早くすれば利用されるのではないか。
- ・大地館長 三鷹では発売事実を確認できない資料のリクエストは受付けていない。リクエスト開始日は利用者にとって分りにくい。改善できるか検討する。
- ・A 委員 利用者拡大の必要性については意見に加える。D委員の意見、図書館資料の充実に迅速化も加えるべきと考える。利用が見込められる資料については別ルートで購入するなど図書館で検討してもらいたい。他の自治体では、書誌事項を書いてもらう形式で発売前でもwebからリクエストで受け付けているところもある。そうすると購入も増えるのではないか
- ・大地館長 リクエストカードで受け付けた資料は購入の検討もしている。
- ・E 委員 購入ではなく他自治体の図書館で貸借した場合、延長ができず不便だ。
- ・大地館長 検討した結果として価格や利用が見込めない等の理由から購入しないことがあり、その場合は他市等からの相互貸借で対応する。
- ・F 委員 収集方針・選書基準のなかに、その基準を明文化しているか。
- ・大地館長 リクエストとしては明示されていないが、基本的に通常の選書と同じ考え方だ。
- ・A 委員 図書館協議会として議論があったので今後資料収集改定の際に基準の明確化など反映してもらえばと思う。
- ・C 委員 市民の期待に応える図書館の部分の学校図書館との連携のなかで図書館員が中学校の図書室を訪問し学校司書と意見交換を行ったとあるが、結果どんなことがみえてきたのか。
- ・池上係長 学校司書が自由に見られる教科書がないという話があり、図書館として支援できないか等の意見交換を行った。
- ・B 委員 教科書は無償制度があるが、学校司書分は有償となる。もう1冊あると良い。
- ・G 委員 三鷹市は各学校に司書をおくこととしているので市の予算としてあるべき。
- ・E 委員 市民とともに歩み、交流する図書館の中に、市民との協働と交流による事業がコロナの影響でほぼ中止になったので、可能な範囲での実施の再開を期待すると付け加えるとよい。
- ・A 委員 市民の情報の応える図書館の部分では、図書館データのオープンデータ化・Twitter・

Instagram 等やった方が望ましいと記述した。

- ・F 委員 レファレンスサービスの受付が多くないのであれば、チャットレファレンスの活用などは考えていないか。
- ・大地館長 内容による。所蔵確認等が対象であれば検討はしたい。
- ・A 委員 都立図書館はチャットボットを取り入れている。新たな仕組みを用いると、今まで利用してこなかった人に利用が広がるのではないか。今後調査研究してほしい。アンケートの集計結果についてなにかご意見があるか。
- ・E 委員 文中「回答者の年齢に偏りがある。」の後に、「より幅広い人からアンケートの回答を得るため」の一文を入れると良い。
- ・C 委員 点検・評価の「利用者懇談会の開催」について取組の具体的な記載がない。
- ・大地館長 利用者懇談会は行えていない。
- ・C 委員 取組状況に実施の成否は記載して欲しい。
- ・A 委員 取組内容として計画されているのであれば実施してほしい。
- ・大地館長 コロナの状況もあるが、開催を考えていきたい。
- ・A 委員 今回の皆さんのご意見いただいたものをまとめ、図書館協議会の意見として図書館へ提出する。

4 その他

次回は令和4年7月21日（木）午後2時から三鷹図書館第一集会室で開催